

ながと日記 ばーと4

長門市長 松林正俊

オトコとオンナ

女性と男性



「男女同権」。戦後の民主主義のなかで久しく言われてきましたが、女性の権利を守るための男女同権という言葉は、もはや死語となり、現代に求められて

に來られ、知事のメッセージをいただきました。
「男女同権」。戦後の民主主義のなかで久しく言われてきましたが、女性の権利を守るための男女同権という言葉は、もはや死語となり、現代に求められて

今回は男女共同参画について考えてみたいと思います。
10月4日、大泉副知事をはじめとする男女共同参画推進キヤラバン隊が長門市

いるのは、男性、女性の性別の壁を取り除き、同じように社会参加や社会貢献ができる環境、いわゆる「共同参画社会」の構築です。
そんな中、国の法令化にとまない県でも条例化され、わが長門市も条例化すべく、現在、審議会に諮問しているところです。

長門市男女共同参画審議会と称するこの審議会には、教育関係者、医師、主婦、婦人会などの分野から参加していただいている10人の女性と、男社会とい

われる陶芸界や市議会などから4人の男性に加わってもらい、熱心に議論を交わしていただいています。どちらかというところ、オンナの言い分とオトコの言い分のぶつかり合いといえなくもないですが、オトコの方がやや守勢でしょうか…。

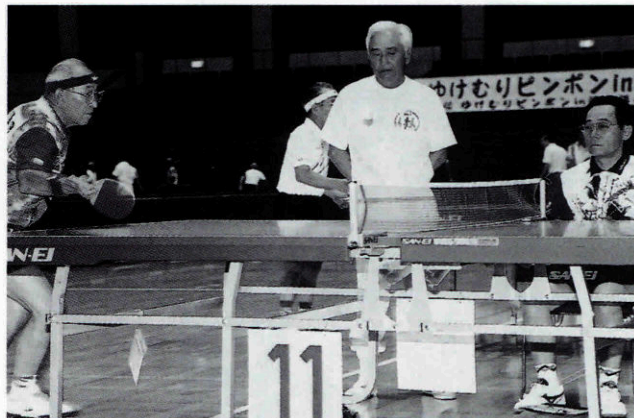
その光景を見ているかぎり、封建時代からいわれてきた「男尊女卑」の日本社会は、少しも感じられませんか。



を、男性がオンナに望むものを女性が再確認する場になっているといえなくもありません。
男女が本音で話し合えるこの場こそが「男女共同参画社会」実現への第一歩ではないでしょうか。

第1回ゆけむりピンポン in湯本温泉

9月27・28日の2日間、ながと総合体育館で、第1回ゆけむりピンポン in湯本温泉が開催され、県内外から60歳以上の男女約120人の参加者がありました。この大会は、参加者同士の交流を目的に、夜は懇親会も行われるなど、両日に渡り選手達は楽しんでいました。



ヒヤリ地図作成

老人クラブ連合会仙崎支部

9月22日、高齢者交通安全教室が、仙崎公民館で開催され、老人クラブ連合会仙崎支部会員約60人が参加しました。長門署の田村交通課長から県内の交通事故の状況など説明の後、昨年より手がけているヒヤリ地図の作成を行った。完成したヒヤリ地図は、同公民館、老人憩いの家に掲示するとのことでした。

